

議 事 録		2026.8.10
総合科 教育課程編成委員会		
日 時	2026年 8月6日（木） 16:00-17:00 オンライン	
場 所	東京服飾専門学校（東京都豊島区巣鴨1-19-7）	
企業出席者	株式会社クレヨン 人事営業部 マネージャー 森井久美子様	
	ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一郎様	
	株式会社ステップス 常務取締役 塚田龍一様	
	基幹教員：石川和男	
	基幹教員：花園和年	
	基幹教員：鷺典子	
	基幹教員：田中小百合	
	基幹教員：石川誠	
欠 席 者	2名	
概要	1.教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への取り組み	
	2.教育・育成内容向上に関する取り組み（成果・課題）	
	以上について業界の求める人材を学科として育てているか、意見を収集して改善を図る	
内 容	挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への再確認 ・当校教育理念の共有と時代・価値変化に伴う意義説明	
	・教育課程編成委員会の趣旨説明。 ・今回の教育編成委員会の目的と議事項目の紹介。 ・出席者ご紹介（業界団体様・企業様・当校教員委員）	
	<u>基本指針を踏まえて</u> 学生に対してどのような指導を行い、彼らを将来的に、どう導いていくか。選択肢や気づきの機会を与えることができてい るか？その為の授業を行っているか？を常に念頭に置き授業を実施している	
	<u>最終学習目標</u> 知識学習・演習・実習を経て、将来、どのような人材になりたいのか？ その為には、今、何が必要で、何を得るか、という逆算のカリキュラム構成を実施	
	企業連携実務講座（対象クラス：2年ビジネス科/2年スタイリスト科ビジネス選択 合計40名）	
	①株式会社アッカ・インターナショナル様 （2025.4～7）	
	授業内容・テーマ： EC運用・アパレル物流およびフルフィルメントの実務・構造理解 ・アパレルECのバックヤード領域（在庫管理・発送・フルフィルメント等）におけるプロフェッショナルな知見 ・ノウハウについての講義を実施。 単なるデザインや商品企画にとどまらず、「商品をいかに顧客へ届けるか」というEC・ 物流視点からの実践的なビジネスプロセスを学び、商品企画・生産後の流通におけるリアルな課題意識と知識を深めました。	
	②株式会社 The One 様 (2026.7～9)	
	授業内容・テーマ： ブランドマーケティング・プロモーションおよびSNS活用戦略. ・現代のアパレル市場において不可欠なブランディング手法およびSNS ・デジタルを活用したプロモーション戦略についての講義・ワークショップを実施。 ターゲット層への確にアプローチする ための発信手法や、ブランドの世界観をマーケットへ打ち出すアウトプット技法を体得しました。	
研修活動	日本マテリアルフロー研究センター（JMFI）開催 2026.5.14 アジアシームレス物流フォーラムでの実地見学を通じ、技術的知見の獲得だけでなく、物流ロボットや自動化システムなどの 最新設備を間近で見学し、技術の進歩を肌で実感。ロジスティックという業界流通の根幹環境・実務を実際に体験し、企業・ 職種理解に繋げる	
	上記学習報告書を拝読して頂いた結果 の委員様からの意見・質問事項等 ・素材知識と共通言語の不足 服飾系専門学校の卒業生であっても、素材の名称や特性に関する基礎知識が不足しており、現場（企画・製造・販売）での 「共通言語」を用いたスムーズな業務コミュニケーションに課題が見られる。 ・実店舗への回帰と「コト消費」における現場販売スタッフの価値 EC一強の時代から実店舗への回帰が進み、購買体験やストーリー（コト）を楽しむ顧客が増加している。専門知識自体は顧 客がスマートフォン等で即座に検索できる時代だからこそ、現場で自身の言葉として専門知識をわかりやすく伝えられる販売 スタッフが深い信頼を獲得し、高い実績を上げている。	
		作成者 石川誠